



**2022年3月期第2四半期(中間期)**  
**決算説明資料**

**株式会社トマト銀行**

# 目次

---

損益の推移	2
決算概要	3
預金・預り資産	4
貸出金	5
岡山県内向け貸出	6
中小企業向け貸出	7
事業者向け貸出先数	8
総資金利鞘	9
有価証券	10
自己資本比率	11
経費・コア業務粗利益 O H R	12
不良債権比率、保全・引当状況	13
2022年3月期 業績予想	14
トマト銀行のプロフィール	15
本資料に関する照会先	16

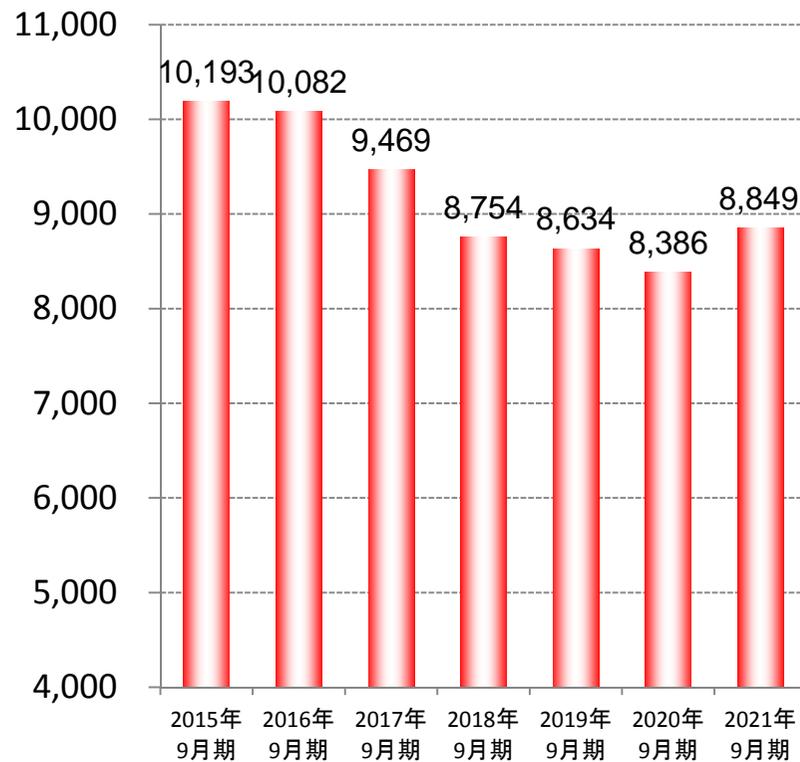
---

# 損益の推移(単体)

- 役務取引等収益の増加や貸倒引当金戻入益の計上により、経常収益は6年ぶり増収
- 経常利益は、不良債権処理費用等の減少により2年連続増益、中間純利益も2年連続増益
- 経常利益は業績予想比+732百万円、中間純利益は同+548百万円となり、ともに業績予想を大きく上回った

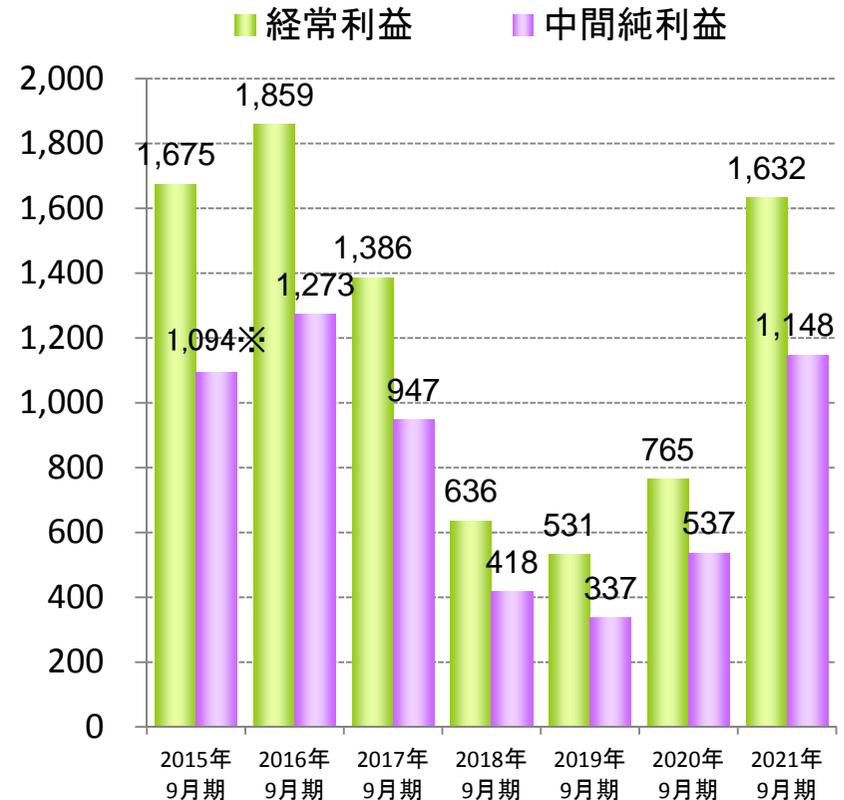
## 経常収益の推移

(百万円)



## 経常利益・中間純利益の推移

(百万円)



※会計基準の変更による訴求後の計数(訴求前1,147)

# 決算概要

- 業務粗利益は資金利益の増加ならびに役員取引等利益の増加により前年同期比 329百万円増加 (+5.0%) の 6,872百万円
- 経常利益は、与信関連費用および経費の減少などにより前年同期比 867百万円増加 (+113.3%) の 1,632百万円

## 損益状況

【単体】

(百万円)

	2020年9月期	2021年9月期	前年同期比
業務粗利益	6,542	6,872	329
うち資金利益	6,346	6,430	83
うち役員取引等利益	138	381	242
うちその他業務利益	57	60	3
経費	5,596	5,524	△71
コア業務純益	898	1,293	395
〃 (除く投資信託解約損益)	884	1,303	419
一般貸倒引当金繰入額①	109	—	△109
業務純益	837	1,347	510
臨時損益	△72	284	356
うち不良債権処理額②	19	110	90
うち一般貸倒引当金戻入益③	—	395	395
うち株式等関係損益	△89	△22	66
経常利益	765	1,632	867
中間純利益	537	1,148	610

与信関連費用(①+②-③)

128

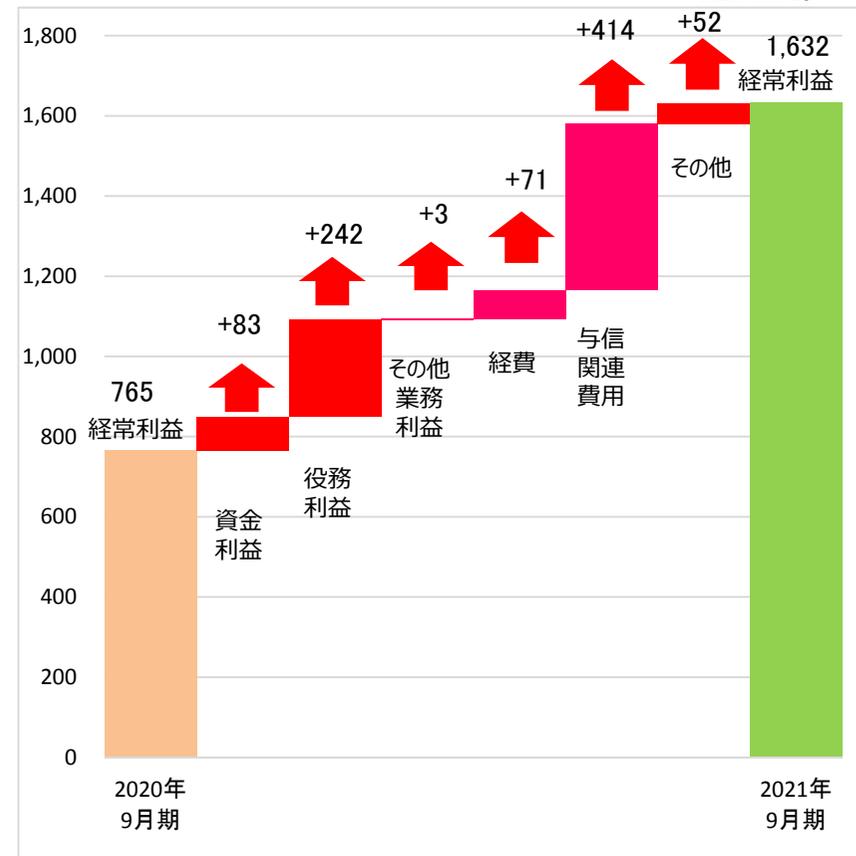
△285

△414

## 経常利益の増減要因

【単体】

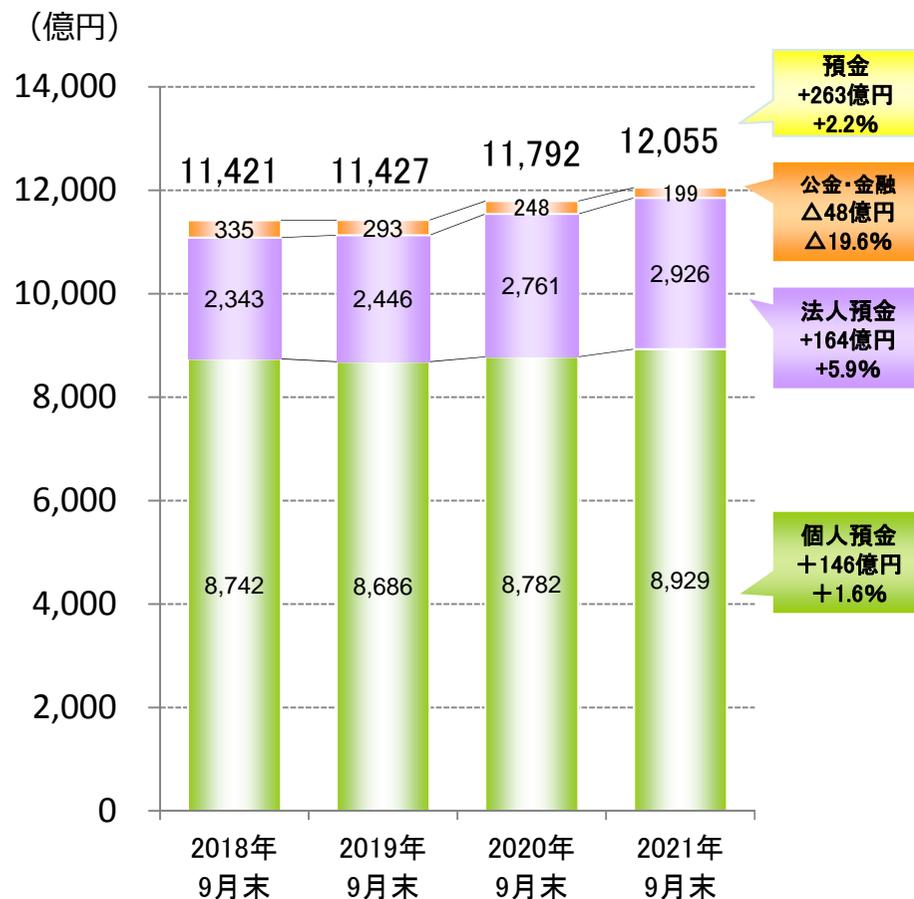
(百万円)



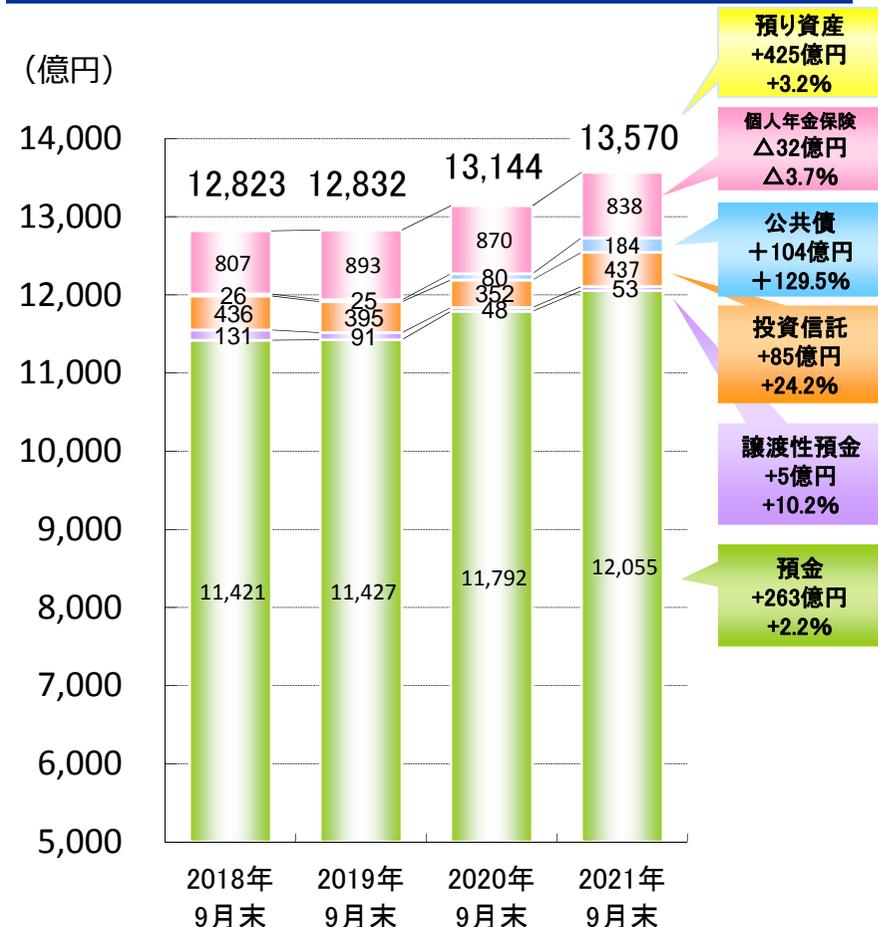
# 預金・預り資産

- 預金は、流動性預金が増加し、2020年9月末比 263億円増加 (+2.2%) の1兆2,055億円
- 預り資産残高 (預金含む) は、預金と公共債が増加し、2020年9月末比 425億円増加 (+3.2%) の1兆3,570億円

## 預金残高の推移(単体)



## 預り資産残高の推移(単体)

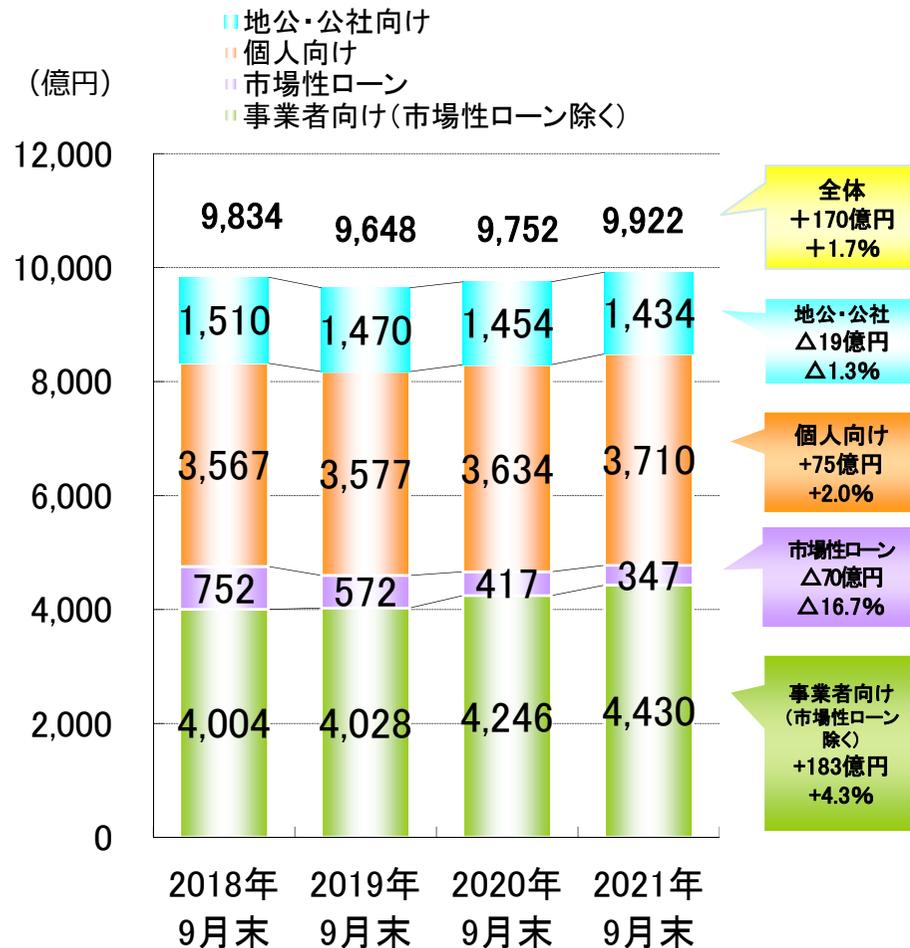


※ 預り資産とは、預金、譲渡性預金、投資信託、公共債、個人年金保険をいいます。

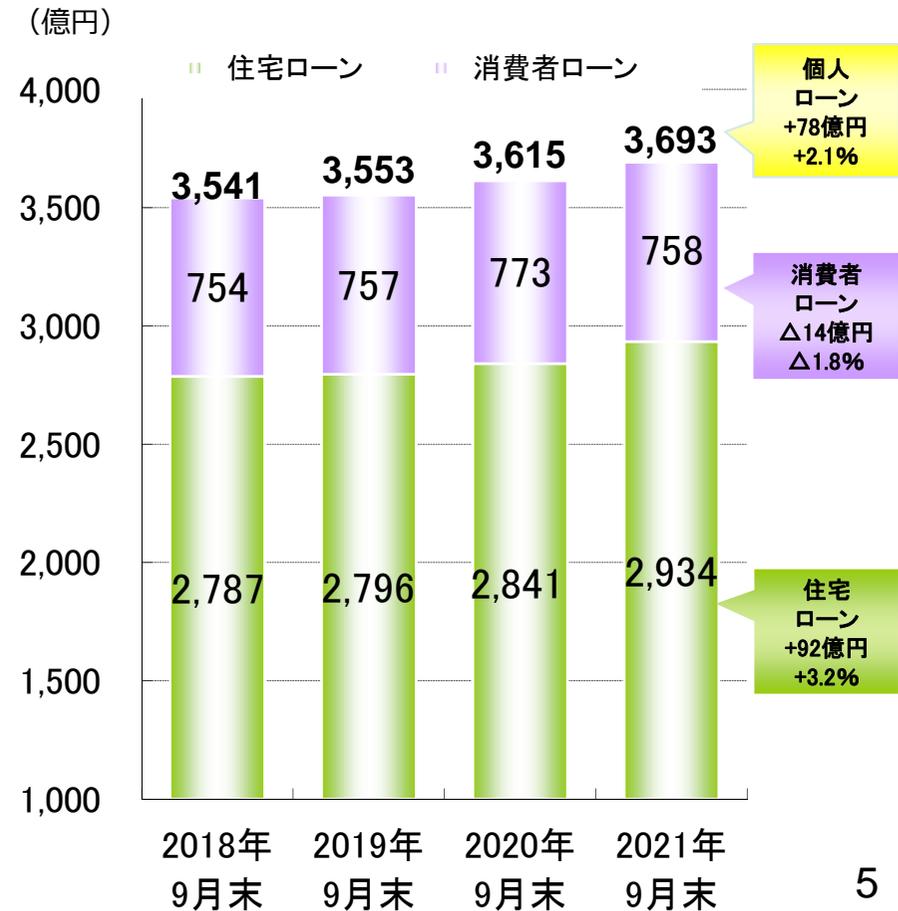
# 貸出金

- 事業者向け（市場性ローンを除く）貸出残高は、新型コロナに対応した資金繰り支援に積極的に取り組んだことから2020年9月末比 183億円増加（+4.3%）
- 全体の貸出金残高は、2020年9月末比 170億円増加（+1.7%）の9,922億円

## 貸出金残高の推移(単体)



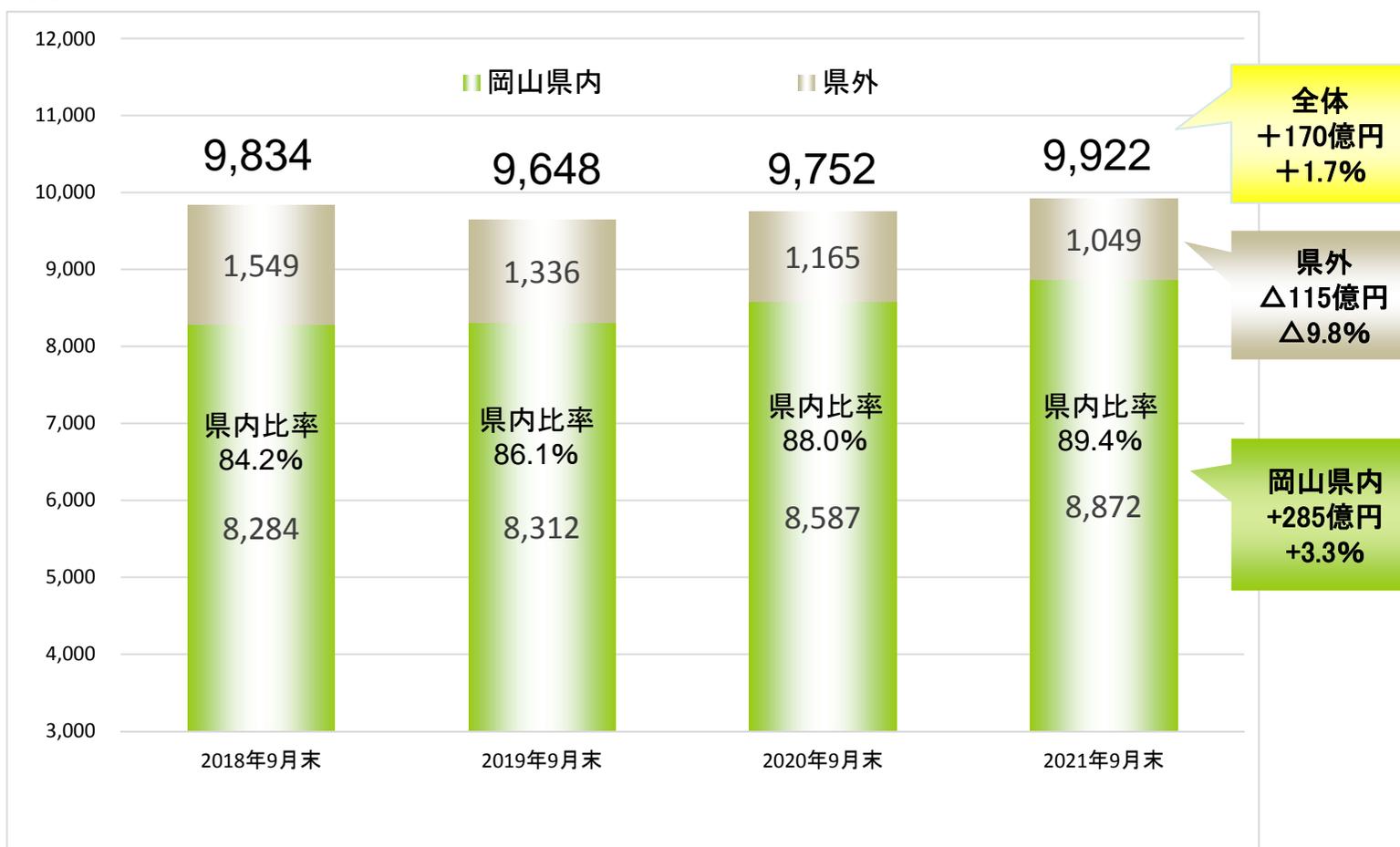
## 個人ローン残高の推移(単体)



# 岡山県内向け貸出

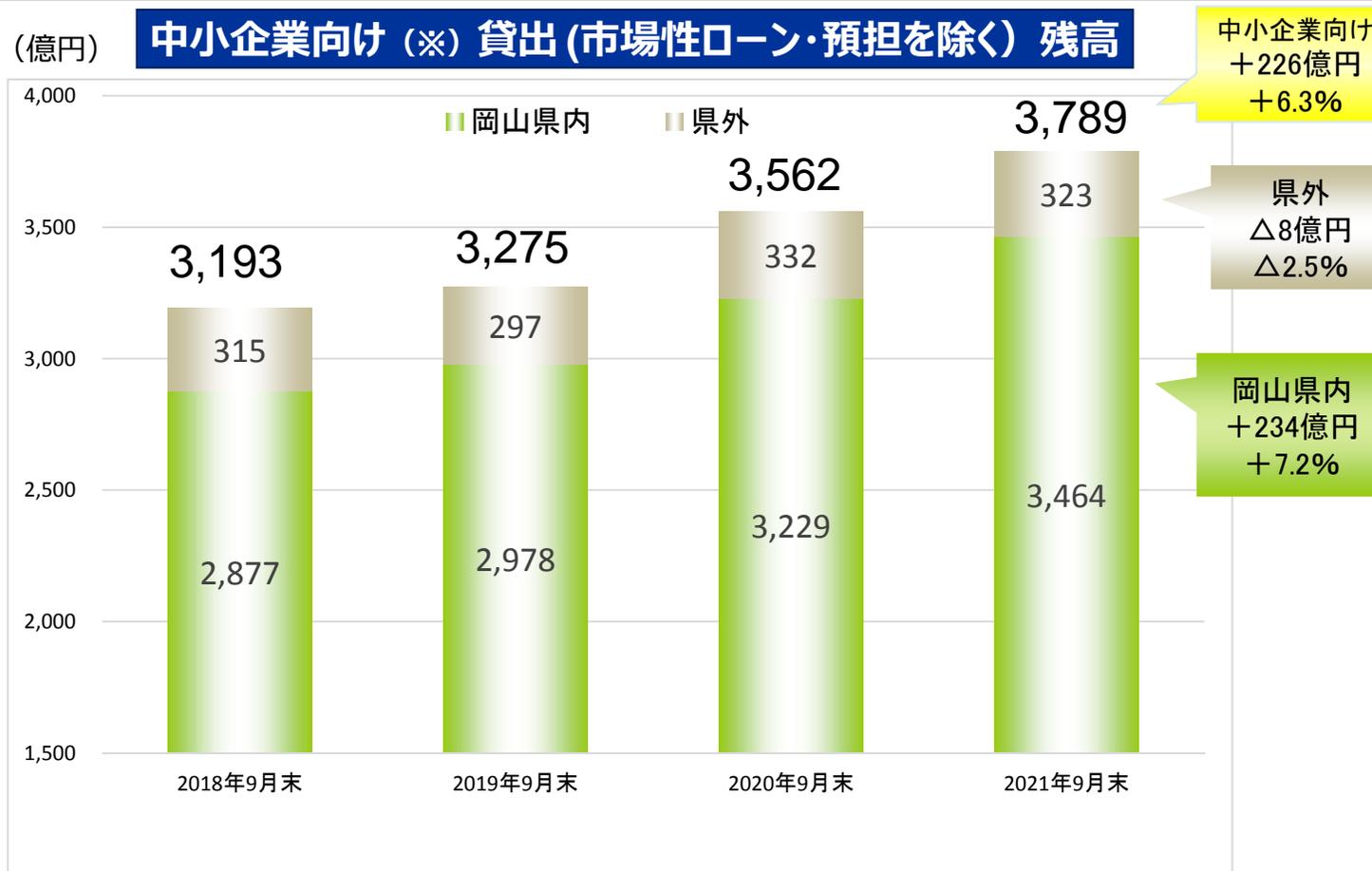
- 岡山県内向け貸出残高は、2020年9月末比 285億円増加（+3.3%）の8,872億円
- 岡山県内向け貸出比率は、2020年9月末比 1.3%上昇の89.4%
- 岡山県外向け貸出残高は、市場性ローンの縮小に伴い 2020年9月末比 115億円減少（△9.8%）

(億円)



# 中小企業向け貸出

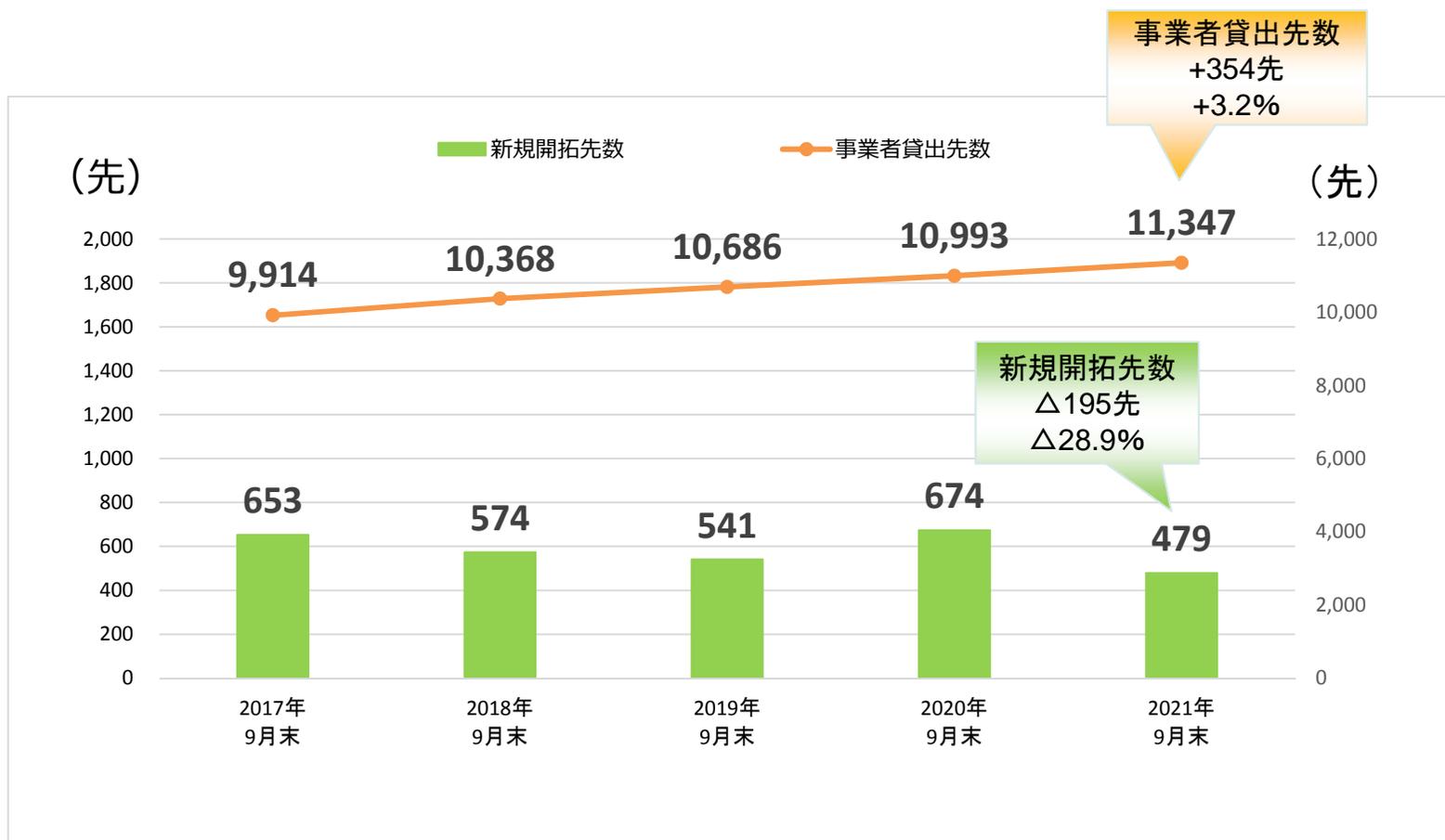
- 中小企業向け貸出残高は、新型コロナに対応した資金繰り支援を積極的に行ったことから、2020年9月末比 226億円増加（+6.3%）の3,789億円
- うち岡山県内は、2020年9月末比 234億円増加（+7.2%）の3,464億円



※ 資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業など  
 ※ 岡山県内は預担を含んだ計数です

# 事業者向け貸出先数(順調に増加)

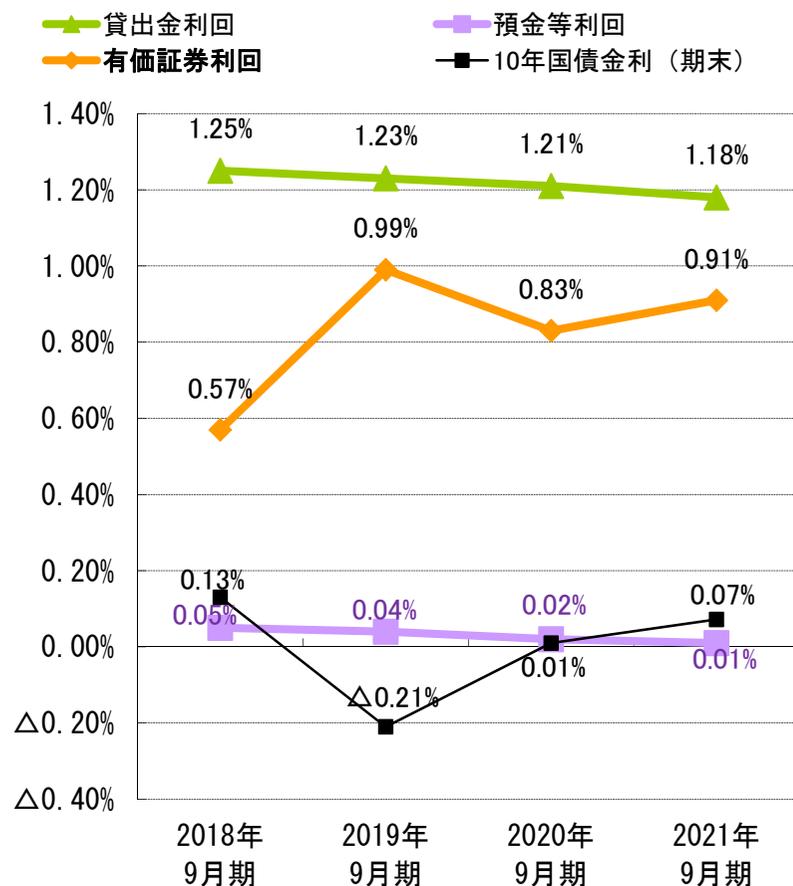
- 2021年度上半期の新規開拓先数は、前年同期比 195先減少 (△28.9%) の479先
- 事業者向け貸出先数は順調に増加し、2020年9月末比 354先増加 (+3.2%) の11,347先



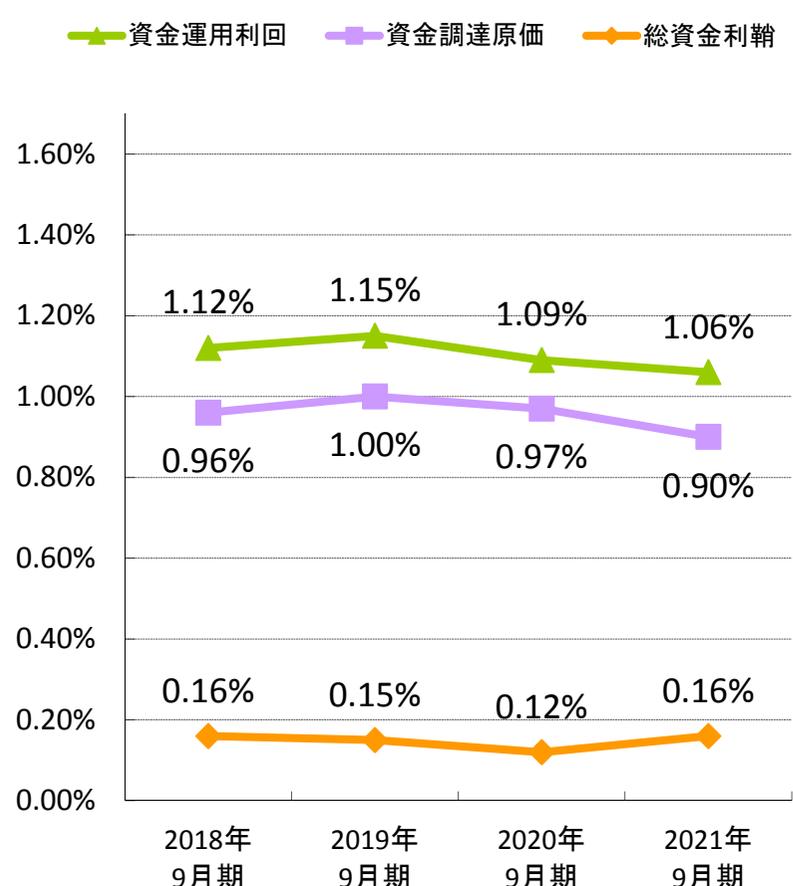
# 総資金利鞘(国内業務部門)

- 貸出金利回は、低金利政策の長期化により2020年9月期比 0.03%低下の1.18%
- 有価証券利回は、2020年9月期比 0.08%上昇の0.91%
- 総資金利鞘は、資金調達原価が低下し2020年9月期比 0.04%上昇の0.16%

## 各種利回り等の推移(国内業務部門)



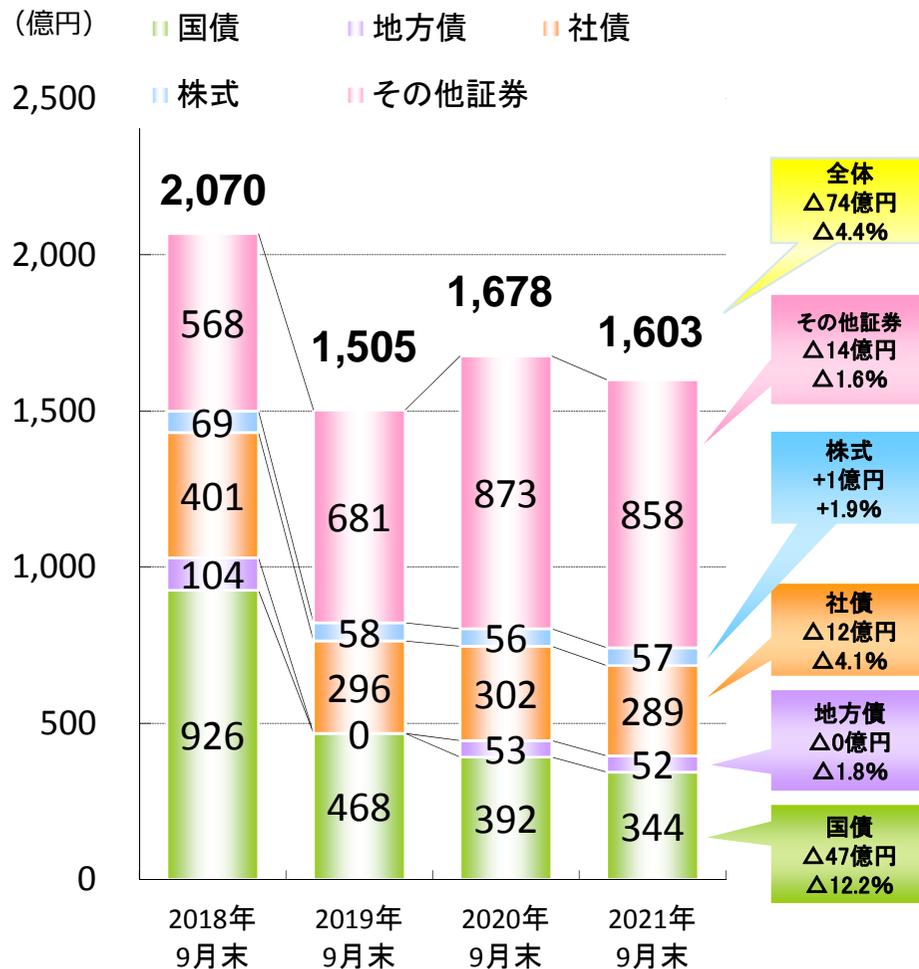
## 総資金利鞘等の推移(国内業務部門)



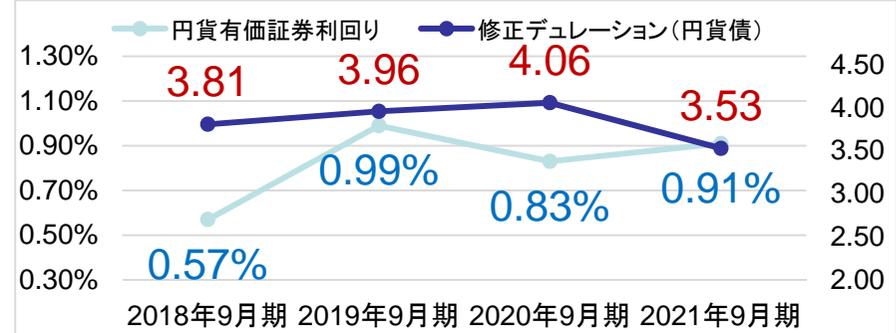
# 有価証券

- 有価証券残高は、国債が減少したことから2020年9月末比 74億円減少（△4.4%）の1,603億円
- 有価証券評価損益は、その他（ファンド等）の評価益増加により2021年3月末比 380百万円増加（+10.3%）の4,034百万円

## 有価証券残高の推移



## 利回り・修正デュレーションの推移



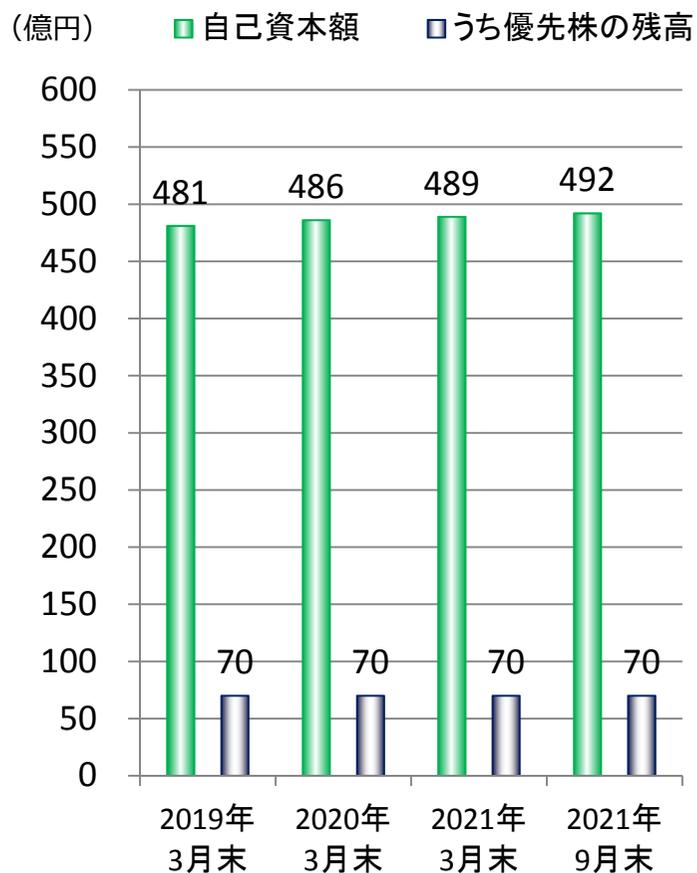
## 有価証券評価損益の状況

	2021年9月末 評価損益	2021年3月末比	
		2021年3月末比	2021年3月末 評価損益
満期保有目的	636	△87	724
その他の有価証券	3,397	467	2,929
株式	2,194	30	2,163
債券	364	△23	388
その他	837	459	378
合計	4,034	380	3,654

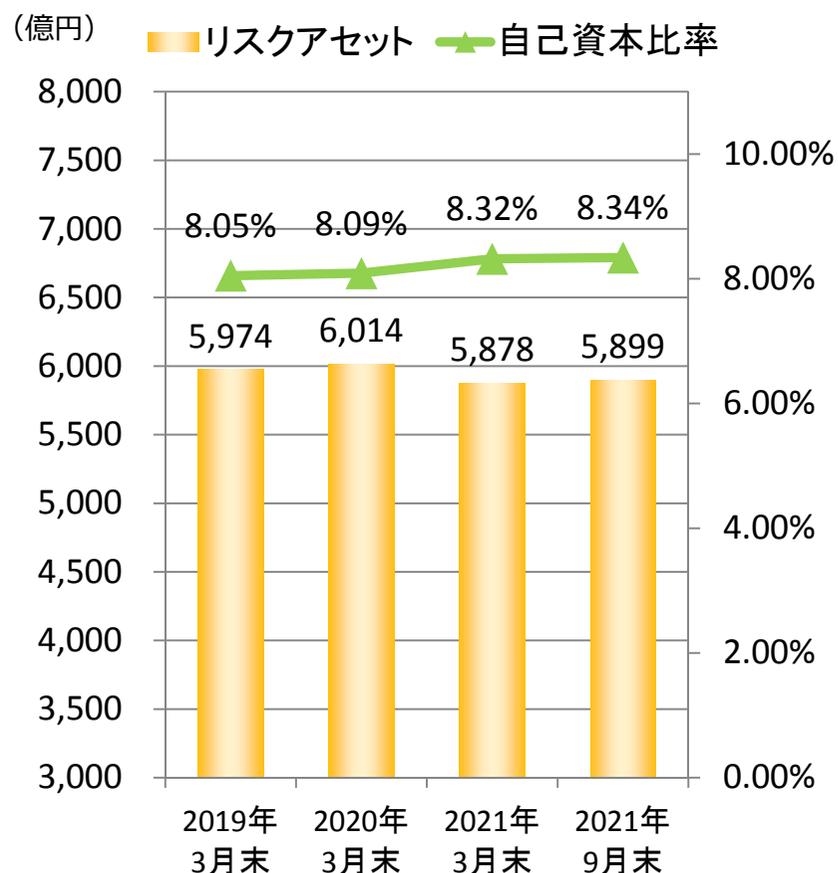
# 自己資本比率

- 自己資本比率（単体）は、リスクアセットが増加したものの利益の積み上げにより 2021年3月末比 0.02% 上昇し8.34%
- 国内基準（4%以上）を大きく上回っており、健全性を確保

## 自己資本の推移【単体】



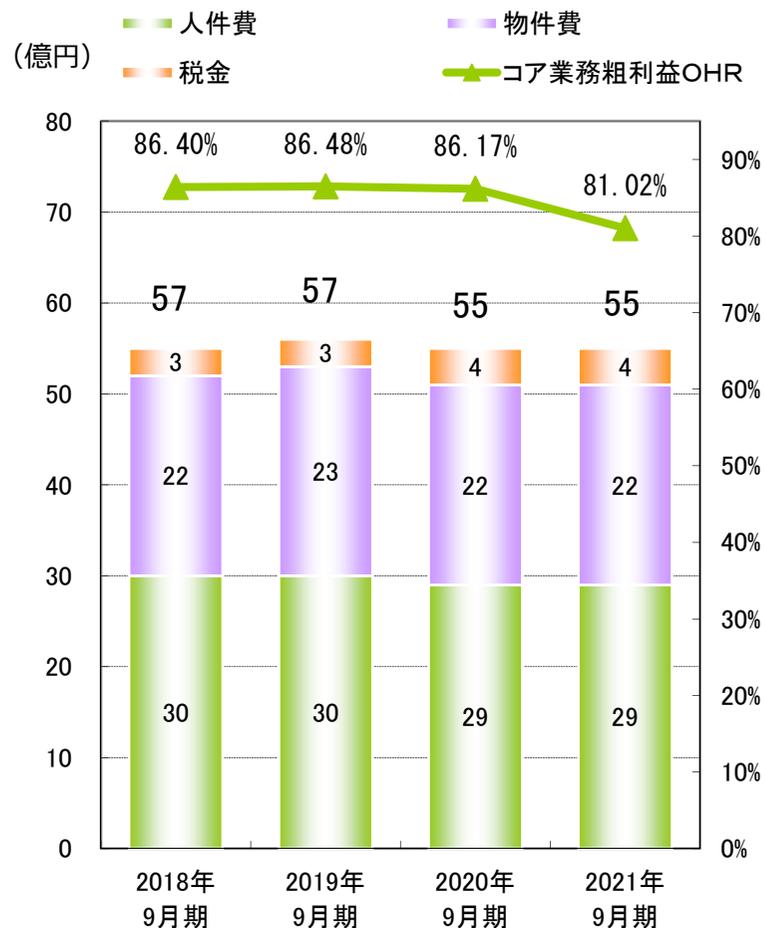
## 自己資本比率・リスクアセットの推移【単体】



# 経費・コア業務粗利益OHR

- 人員の減少で人件費が減少したことで、経費は 2020年9月期比 71百万円減少し 5,524百万円
- コア業務粗利益OHRは、コア業務粗利益の増加により 2020年9月期比 5.15%低下し81.02%

## 経費・コア業務粗利益OHRの推移



※ コア業務粗利益OHR = 営業経費 / コア業務粗利益

## 経費の推移

(百万円)		2021年 9月期	前年同期比	2020年 9月期
合	計	5,524	△71	5,596
	人件費	2,866	△84	2,950
	物件費	2,265	23	2,241
	税金	392	△11	403

## 人員の推移

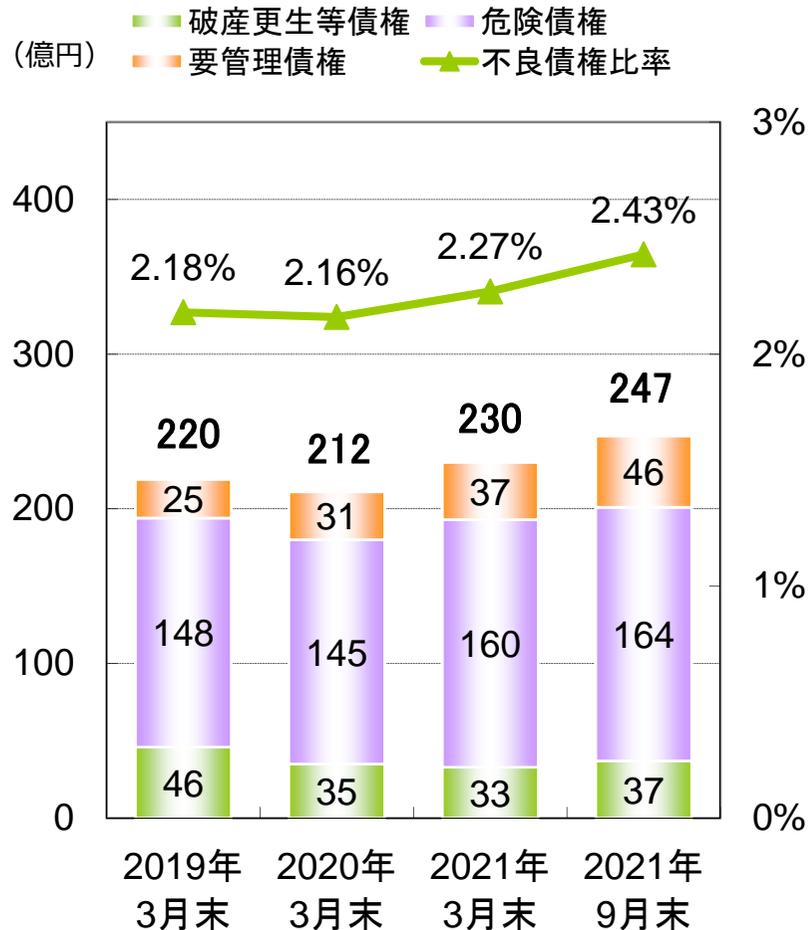


※ 出向者を除く

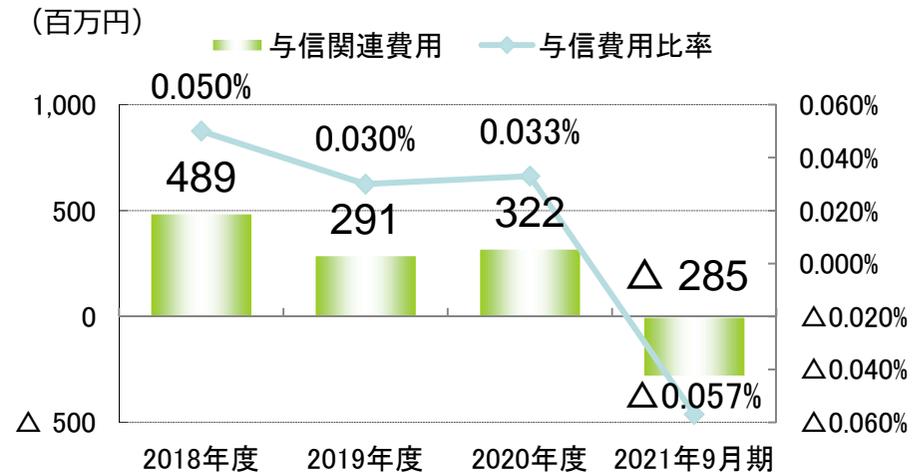
# 不良債権比率、保全・引当状況

- 不良債権比率（金融再生法開示債権比率）は、2021年3月末比 0.16%上昇の2.43%
- 2021年度上半期の与信関連費用は、コロナ禍で資金繰り支援に積極的に取り組み、285百万円のマイナス
- 保全率（担保・保証等、引当金）は、76.02%と高水準を維持

## 不良債権比率の推移



## 与信関連費用の推移



## 保全・引当状況

(%)

	2021年 9月末	2021年3月末比	2021年 3月末
保全率	76.02	△ 1.72	77.74
引当率	36.34	△ 3.15	39.49

# 2022年3月期 業績予想

## 【単体】

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		一株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
2022年3月期 (予想)	16,800	△1.1	2,000	△1.5	1,300	△5.7	97	91

## 【連結】

	連結経常収益		連結経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		一株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
2022年3月期 (予想)	21,800	△3.4	2,200	△2.8	1,400	△7.8	106	61

※通期の業績予想は今後の経済・金融情勢等が不透明であることなどから期初予想から変更してありません。

# トマト銀行のプロフィール

本社所在地	岡山県岡山市北区番町2丁目3番4号
設立年月日	1931年（昭和6年）11月9日
資本金	178億1千万円
総資産	1兆3,205億円
預り資産残高	1兆3,570億円（うち預金残高 1兆2,055億円）
貸出金残高	9,922億円
従業員数	810名（嘱託・パート社員除く）
店舗数	61カ店、住宅ローンセンター 2カ所、ビジネスサポートプラザ 1カ所
上場取引所	東証一部（証券コード 8542）

※ 計数は単体、2021年9月末時点

# 本資料に関する照会先



株式会社トマト銀行 経営企画部

Tel : 086-800-1830

Fax : 086-224-0207

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化等により、目標対比等異なる可能性があることにご注意ください。